

ORACLE UNIVERSITY ONLINE TERMS AND CONDITIONS

Version October 6th, 2022

定義：

「お客様」とは、日本オラクル株式会社（以下「オラクル」といいます）またはその正規販売店に対して、お客様の注文書に記載のオラクル製品および/またはサービスを注文した個人や企業を指します。「対象製品」とは、オラクルを権利帰属先または頒布元とするソフトウェア・プログラム、コース教材、Toolkits その他の製品（Program Documentation も含みます）のうち、お客様が注文したものを指します。「対象サービス」または「クラウド・サービス」（場合に依り該当するもの）とは、お客様が注文した研修サービスを指します。「指名ユーザー」とは、任意の一時点で対象製品を実際に使用しているか否かを問わず、単一のサーバーにインストールされているかまたはオンライン環境を経由してお客様に提供される対象製品の使用をお客様により認められた個人を指します。なお、指名ユーザーとしての権利は、譲渡することができません。「同時アクセス・ユーザー」とは、単一のサーバーにインストールされているかまたはオンライン環境を経由してお客様に提供される対象製品について、その同時使用をお客様により認められた個人の各々を指します。「従業員」とは、(i) お客様におけるすべてのフルタイム従業員、パートタイム従業員および契約社員、ならびに (ii) お客様におけるすべての代理店、請負業者およびコンサルタントのうち、該当の対象製品に関するオラクル・プログラムへのアクセス権を有するか、かかるプログラムを使用するかまたはかかるプログラムにより追跡管理される者として、定義されます。必要なライセンス数は、従業員数により決定されるものであって、実際のユーザー数で決定されるものではありません。さらに、お客様がビジネス機能を他社に外注することを選択している場合には、従業員数の決定において、次を算入する必要があります。当該企業におけるすべてのフルタイム従業員、パートタイム従業員、契約社員、代理店、請負業者およびコンサルタントのうち、(i) 当該外注サービスを提供しており、かつ (ii) かかるプログラムにアクセスするか、かかるプログラムを使用するかまたはかかるプログラムにより追跡管理される者。

適用範囲：

本書における諸条件およびポリシー（以下「本契約」といいます）は、変更される場合があります。また、お客様の注文時点で現存しておりお客様により承諾された条件が、お客様の注文に対し有効となり、お客様の注文に適用されます。米国における政府機関たるお客様で、Oracle University の対象製品や対象サービスのオラクルによる提供の準則となる現行の契約を有し、かつお客様が当該現行契約の条件をお客様の注文に適用しないことをご希望される場合には、<https://help-education.oracle.com> にて OU Customer Service チームまでご連絡ください。その場合を除き、お客様から提出された契約の有効性について、オラクルとの既存契約に照らしての検証が行われることとなります。有効である場合には、矛盾の存する範囲において、当該契約が本契約に優先するものとします。

*Learning Credits:

Learning Credits は、education.oracle.com に掲載される Oracle University のオンライン・カタログに定める研修製品およびサービスを購入する際に利用することができます。Learning Credits は、お客様が対象製品または対象サービスを注文した時点で有効な価格表記載の価格で、対象製品および対象サービスを購入するためにのみ利用でき、対象製品または対象サービスの購入時に割引やプロモーションの対象となっている製品やサービスについては利用できません。定価には、お客様が購入した Learning Credits の割引率が適用されます。前述の定めにもかかわらず、Learning Credits は、お客様の注文に関連する税金、教材代金および/または経費の支払いに利用することもできます。ただし、お客様の注文書に記載の割引は、当該税金、教材代金および/または経費には適用されません。Learning Credits は、オラクルがお客様の注文を受諾した日から 12 か月間有効であり、お客様は、当該有効期間の末日までに、対象製品を購入し、また、購入した対象サービスを利用するものとします。お客様は、（該当の輸出管理法規を条件として）全世界で Learning Credits を利用することができるものとします。お客様は、追加の Learning Credits の購入における支払方法として Learning Credits を利用することはできません。また、お客様は、単一の製品もしくはサービスの購入のため、または関連する税金、教材代金および/もしくは経費の支払いのために、別個の Learning Credits アカウントを利用することもできません。Learning Credits は、移転および譲渡のいずれもすることができません。お客様が対象製品または対象サービスを注文する際に Learning Credits を利用する場合には、オラクルの標準注文書類への署名が要求されることがあります。お客様が Learning Credits を購入した国とは異なる国で Learning Credits を適用する場合、お客様の注文に対し、追加の付加価値税その他これに類する税金が課される可能性があります。

*有効なオラクルの契約を用いて購入された Learning Credits は、その購入に用いられた契約の満了日または 12 か月経過後のいずれか早い時点で終了します。これにより、お客様の Learning Credits の有効期間に影響が及ぶことがあります。

請求書に定める支払条件に従った支払いがなされない場合、Learning Credits アカウントは停止されるものとします。

料金、税金および請求：

オラクルに支払われるべき料金のいずれについても、その支払期限は、オラクルによる請求書発行月の翌月末、またはお客様の注文における別段の定めのとおりとします。お客様は、お客様の注文した対象製品および/または対象サービスに基づきオラクルにより納付されるべき消費税、付加価値税その他これらに類する税金であって適用法令により賦課される一切のものを支払う旨に、同意します。ただし、オラクルの所得に基づく税金についてはこの限りではありません。また、お客様は、対象サービスの提供に関係する合理的費用をオラクルに償還するものとします。お客様の注文に掲げられている対象サービスについての料金（<http://www.oracle.com/education/>に掲載されているかまたは電話にて見積もられたもの）には、税金および費用のいずれも含まれていません。

お客様に対する請求は、お客様の発注の完了時点で有効な価格により行われます。価格は、オラクルが発行した見積書をお客様が持っている場合に限り保証されます。オラクルからの見積書に応じて提出される注文については、お客様は、当該見積書の有効期限までに、当該見積書を承認するとともに有効な支払確約を提供しなければなりません。

お客様に対しては、本書の記載に基づきオラクル製品が電子的方法で配布されたかまたは他の何らかの方法でお客様によるダウンロード可能となった時点で、課金または請求が行われます。お客様による注文の後においては、支払義務は取消不能となり、支払済みの金額は払戻不可となります（本書に別段の明示がある場合を除きます）。

権利許諾：

オラクルによるお客様の注文の受諾をもって、お客様は、お客様により注文された対象製品をお客様の内部的業務処理のみを目的としかつ本契約の規定内容（お客様の注文および一切の該当の Program Documentation に記載されている定義および規則も含みます）を条件として使用するための非独占的、譲渡不能、ロイヤルティ不要かつ永久（別段の定めがある場合を除きます）の限定的な権利を有することになります。オラクルからお客様に提供される教材のいずれも、当該教材の割当先たる受講生のみが使用できます。

お客様は、対象サービスへの支払いをすることにより、お客様の注文に基づきオラクルが開発しお客様に納入された成果物に対して、お客様自身の内部的業務処理に使用するための非独占的、譲渡不能、ロイヤルティ不要かつ無期限の限定的な使用権が許諾されます。ただし、特定の成果物においては、注文に定められた追加的な使用許諾条件が適用されることがあります。

権利および制限：

オラクルは、対象製品および対象サービスの結果としてお客様の注文に基づきオラクルにより開発されたうえでお客様に納入された一切のものについて、知的財産権その他の一切の権利を留保します。お客様は、使用権許諾された範囲で各プログラムを必要なだけ複製することができ、また、各プログラムのメディアのコピー1部を作成することができます。

一部のオラクルのプログラムと共に使用するのに適しているかまたは必要となる第三者テクノロジー製品は、Program Documentation に記載されます。当該第三者のテクノロジー製品は、本契約の条件ではなく、Program Documentation に記載される第三者テクノロジー製品のライセンス契約の条件に基づき、お客様に使用許諾されます。

お客様は、以下の行為をしてはなりません。

- * プログラムに付されたマーキングやオラクルまたはそのライセンサーの財産権に関する注意事項を削除または変更すること
- * 何らかの方法で、対象製品や対象サービスの提供により生じた成果物を第三者の業務処理目的で当該第三者に使用させること（ただし、お客様が購入した特定プログラムのライセンスまたは対象サービス提供により生じた成果物について、第三者の使用が明確に認められている場合は、この限りではありません）
- * 対象製品のリバース・エンジニアリング（ただし、相互運用性検証のために法律で認められている場合を除きます）、逆アセンブルまたは逆コンパイルを生じさせるかまたは許容すること（この禁止には、対象製品で生成されるデータ構造またはこれに類するものの検証を含みますが、これに限定されません）
- * オラクルの事前の書面による承諾なく、プログラムのベンチマーク・テストの結果を開示すること
- * オラクルがお客様に提供した製品情報または教材を、提供後3年以内に開示すること

保証：

対象製品および対象サービスは、「現状有姿」で提供されます。法律上禁止されていない範囲で、オラクルは、明示的であるか黙示的であるかを問わず一切の保証責任（商品性および特定目的への適合性に関する黙示保証も含みます）を否認します。

機密保持：

本契約により、両当事者は、相互に機密である情報（以下「機密情報」といいます）を入手する場合があります。両当事者は、本契約上の義務を履行するうえで必要となる情報のみを開示することに合意します。機密情報は、お客様の注文における条件および価格、ならびに機密である旨の明示が開示時になされたすべての情報に限定されます。

各当事者の機密情報には、次の各号の情報は含まれないものとします。

- (a) 他方当事者の作為または不作為のいずれにもよることなく公知であるかまたは公知となった情報
- (b) 開示前に他方当事者が開示側当事者から直接間接を問わず受領したわけではなく適法に占有していた情報
- (c) 他方当事者が第三者から開示について制限を受けることなく適法に開示を受けた情報
- (d) 他方当事者が独自に開発した情報

いずれの当事者も、他方当事者から機密情報の開示を受けた日から3年間、次に定める者以外のいかなる第三者に対しても当該機密情報を開示しない旨に、同意します。各当事者は、本契約に基づく保護の水準を下回らない方法で機密情報の漏洩を防ぐ義務を負う従業員、代理人または業務委託先に対してのみ機密情報を開示する旨に、同意します。いずれの定めも、いずれの当事者についてであれ、本契約におけるかまたは本契約に基づき提出された注文における条件または価格を本契約に起因または関連する法的手続において開示することを妨げるものではなく、法律による義務付けに基づいて機密情報を政府機関に開示することを妨げるものでもありません。

責任の制限：

いずれの当事者も、間接損害、付随的損害、特別損害、懲罰的損害もしくは結果的損害、または逸失利益、売上の喪失、データの消失もしくはデータの使用機会の喪失のいずれについても、何ら責任を負わないものとします。お客様の注文に起因または関連する損害に対するオラクルの責任の額は、契約、不法行為その他のいずれを根拠とするものであるかにかかわらず、当該責任の原因となった当該注文に基づいてお客様からオラクルに支払われた料金額が上限となるものとし、また、当該損害がお客様による対象製品または対象サービスの使用により生じた場合においては、当該責任の額は、当該責任の原因となった不具合のある対象製品または対象サービスについてお客様からオラクルに支払われた料金額が上限となるものとします。

終了：

一方の当事者が本契約の重要な条件に違反し、書面で違反内容の明示があった後30日以内に違反を是正しないときは、当該違反当事者は、契約不履行となり、非違反当事者は、本契約を終了させることができます。直前の一文の規定に基づきオラクルが本契約を終了させた場合、お客様は、本契約の終了より前に生じた一切の金額、ならびに本契約における注文済みの対象製品および/または受領済みの対象サービスについての未払金の全額に加えて、関連する税金および費用を、30日以内に支払わなければなりません。料金の不払いを除き、非違反当事者は、違反当事者が当該違反を是正するにあたり合理的な努力を続ける限りにおいて当該30日間の猶予期間を延長することに自らの裁量で同意できます。本契約においてお客様の債務不履行が発生した場合、お客様は、注文された対象製品および対象サービスのいずれも使用できないことに、同意します。

お客様は、注文に基づき支払うべき料金の支払いのためにオラクルまたはその関連会社との間の契約を利用した場合において、当該契約において債務不履行となったときは、当該契約の適用を受ける対象製品および/または対象サービスを使用することはできません。

責任の制限に関する条項、支払いに関する条項、および性質上存続させることが意図されているその他の条項は、本契約の終了または満了の後も存続するものとします。

輸出管理：

対象製品に対しては、米国その他一切の関連地域における輸出管理法規（以下単に「輸出管理法規」といいます）が適用されます。お客様は、当該輸出管理法規が本契約に基づき提供される対象製品（技術データを含みます）およびサービス成果物の使用に適用されることに同意するとともに、すべての輸出管理法規（「みなし輸出」および「みなし再輸出」に関する規制を含みます）に従うことに同意します。お客様は、対象サービスに由来するデータ、情報、製品および/または資料（またはこれらの直接製品）のいずれも、かかる輸出管理法規に違反して直接または間接を問わず輸出されることはなく、また、かかる輸出管理法規上で禁止されている目的（核兵器、化学兵器もしくは生物兵器の拡散、またはミサイル技術の開発も含みますがこれらに限定されません）に使用されることもない旨に、同意します。お客様は、梱包明細書、商業送り状、積荷書類その他の文書であって対象製品（一切の組込ソフトウェアおよびオペレーティング・システムも含みます）の移転、輸出または再輸出に関係するものに、次の通知文を表示するものとします。

「これらの商品、技術、ソフトウェアまたはハードウェアは、米国輸出管理規則および適用のある輸出管理法規に従って輸出されたものです。適用のある輸出管理法規に反する転用は、禁止されています。」

契約の独立性：

いずれの対象製品または対象サービスの購入も、互いにすべて別個の申出であるとともに、オラクルからお客様が受領するかまたは受領済みである他のいかなる製品またはサービスについての他のいかなる申出とも別個のものです。お客様は、対象製品または対象サービスのいずれも他の一切の製品またはサービスとは独立に購入できる旨を、理解しています。また、(a) 対象製品についてのお客様の支払義務は、いかなる他のサービスの実施または他の製品の引渡しも条件とするものではなく、(b) 他の対象サービスについてのお客様の支払義務は、いかなる製品の引渡しまたは他のサービスの実施も条件とするものではありません。お客様は、お客様がオラクルまたはその関連会社とのいかなる融資またはリース契約にも依存せずに購入を行ったことを、了承します。

当事者の関係：

オラクルは独立の契約者であり、両当事者は、当事者間に共同経営関係、ジョイント・ベンチャー関係または代理関係のいずれも存しない旨について、合意します。両当事者は、各自の従業員についての支払い（雇用に関連する税金および保険料も含みます）について、各自責任を負うものとします。お客様のシステムの一部である他社製品へのオラクルによるアクセスが対象サービスの実施中に必要となった場合、お客様は、当該製品をすべて入手する責任、およびお客様に代わって当該製品にアクセスするためにオラクルにとって必要となる適切なライセンス上の権利を取得する責任を、負うものとします。

不可抗力：

いずれの当事者も以下の事由による義務の不履行または遅滞について責任を負わないものとします。

- (1) 戦争行為、敵対行為、サボタージュ
- (2) 天災
- (3) 世界的流行病
- (4) 債務者に起因しない電気、インターネットまたは電気通信の停止
- (5) 政府による規制（輸出その他についての許認可の拒否または取消しも含みます）
- (6) 債務者の合理的な支配を超えたその他の事態

両当事者は、不可抗力の影響を緩和させるために合理的な努力を行うこととします。これらの不可抗力が 90 日を超えて続いた場合、いずれの当事者も、書面による通知により、履行されていない対象サービスを終了することができます。本条は、通常の災害復旧手順に従って合理的な措置を講じるという各当事者の義務、および提供済みの対象サービスに対するお客様の支払義務のいずれについても、免除するものではありません。

プライバシー：

お客様は、一定の製品およびサービスについてのお客様による登録およびオラクルによる提供に関連してオラクルによりお客様の個人情報の収集および処理が行われることがある旨に、同意します。また、お客様は、対象サービスの使用時にお客様によりコマンド・プロンプトに入力された個人情報がセキュリティおよび詐欺防止の目的でオラクルにより収集および処理されることがある旨にも、同意します。かかる個人情報について、オラクルは、Oracle Privacy Policy を遵守します。その最新バージョンは、<http://www.oracle.com/html/privacy.html> に記載されています。Oracle Privacy Policy は、オラクルの裁量により変更されることがあります。ただし、オラクルによる Oracle Privacy Policy の変更は、かかる個人情報について本契約に基づき確保される保護の水準を実質的に低下させるものではありません。お客様がそのユーザーのために一定のオラクル製品およびサービスの登録を行う場合、お客様は、オラクルとの当該情報の共有にとって必要とされることに基づいて当該ユーザーへの一切の関連通知および当該ユーザーからの一切の同意取得を行うことに、同意します。かかる通知および同意取得においては、個人情報についての上記収集目的をお客様のユーザーに対し十分に告知する必要があります。

また、オラクルは、お客様の Oracle University クラス登録および出席履歴、お客様の Oracle Certification Program 試験成績および/または Oracle Certification Designation の状況（お客様の Certification Designation のオラクルによる取消しに関する情報も含みます）、ならびにお客様のラーニング・サブスクリプション履歴に関し、お客様の雇用主（お客様により明らかにされたものおよび/またはお客様の事業者電子メール・ドメインのお客様による使用により裏付けられるもの）に情報提供を行うことがあります。

オラクルは、そのユーザー向けの教育専用コミュニティを提供することがあります。お客様による対象サービスの使用に関連して、オラクルは、当該コミュニティについてのお客様の資格内容をお客様のためにプロビジョニングするものとします。オラクル・コミュニティは、オラクルの利用規約およびプライバシー・ポリシーにより規律されます。

お客様は、対象製品および対象サービスの提供の支援のためにオラクル関連会社および外部業務委託先がオラクルにより起用されることがある旨に、同意します。

その他：

お客様は、本契約それ自体、書面での参照により本契約に組み込まれたことになる情報（URL または参照先ポリシーに含まれている情報への言及も含みます）、および該当の注文書が、お客様により注文された対象製品および/または対象サービスに関する完全な合意を構成するものである旨、また、本契約が、書面または口頭を問わず当該対象製品および/または対象サービスについて従前または同時になされた一切の合意および表明に取って代わるものである旨について、同意します。本契約の条件のいずれかに効力または法的強制力がないことが判明した場合でも、他の条件は引き続き有効とします。本契約の条件および一切のオラクル注文書の条件が購買注文書その他オラクル所定のものではない注文書のいずれにおける条件にも取って代わる旨、また、かかる購買注文書その他オラクル所定のものではない注文書のいずれにおけるいかなる条件も注文対象の対象製品および/または対象サービスのいずれに対してであれ適用されない旨について、明示的に合意されているものとします。お客様およびオラクルの各授権代表者により署名もしくは記名押印がなされた書面による場合または当該各授権代表者により Oracle Store を通じてオンラインで同意がなされた場合を除き、本契約および注文書のいずれも変更されることはなく、権利および制限のいずれも変更または放棄されることはありません。本契約に基づき必要とされる通知のいずれも、他方当事者への書面の交付によるものとします。

お客様は、別の個人その他の法主体のいずれに対してであれ、本契約を譲渡することはできないとともに、対象製品および/もしくは対象サービスそれ自体またはこれらについての権益を提供または移転することもできません。お客様が対象製品および/または対象サービスの納入物を担保に供した場合においても、担保権者は、かかる対象製品および/または対象サービスの納入物について使用または移転の権利を有しないものとし、お客様が対象製品および/または対象サービスのお客様による取得に際して融資を受ける場合には、お客様は、融資に関するオラクル・ポリシー（掲載場所：<http://oracle.com/contracts>）を遵守するものとします。

料金の不払いまたはオラクルの財産権の侵害に関する訴訟を除き、いずれの当事者も、本契約に起因または関連する訴訟を、いかなる形態であれ、訴訟原因の発生時から 2 年経過した後においては提起することはできません。

オラクルは、対象製品および対象サービスのお客様による使用（ソフトウェア・ツールの利用によるものなど）を監査することにより、対象製品および対象サービスのお客様による使用が本契約およびお客様の注文に適合しているか否かを監査できるものとします。お客様は、オラクルによる監査に協力するとともに合理的な助力および情報アクセスを提供することに、同意します。当該監査のいずれも、お客様の通常の業務活動を不当に妨げないものとします。お客様に許諾された使用権の範囲を超える対象製品または対象サービスの使用に対して適用される料金について、お客様は、オラクルの書面による通知から 30 日以内に支払うことに同

意します。お客様による支払いがない場合、オラクルは、対象製品および対象サービスのお客様による使用をならびに/または本契約およびお客様の注文を、終了することができます。お客様は、かかる監査への協力によりお客様に生じた費用のいずれについてもオラクルが責任を負わない旨に、同意します。

本契約は、日本国の実体法および手続法に準拠するものとし、お客様およびオラクルは、本契約に起因または関連する一切の紛争について、東京地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とすることに合意します。

学習キットは、クラウド・ラーニング・サブスクリプションの一部として提供される限りにおいては「閲覧限定」（ダウンロード不可）として提供されます。学習キットのコピーおよび第三者への配布のいずれも、固く禁止されています。

Oracle University 学習キットを第三者から購入することはできないとともに、かかる購入は禁止されています。

他の Oracle University 製品およびサービスに適用される追加条件：

クラウド・ラーニング・サブスクリプション（CLS）：

該当の注文に一覧表示されておりかつ以下に詳細な定義がなされている下記項目のうち、1 つまたは複数を含むものです。

お客様の CLS サブスクリプションの期間中、お客様は、Oracle University から以下の通知を受領します。

新コンテンツの通知 -- 新たに利用可能となったコンテンツに関する最新情報（CLS サービスに掲載されたすべての新規動画のリストも含まれます）。これは、月次で全 CLS ユーザーに配信される単一の電子メールです。

ライブ・イベントの通知 -- CLS サービス向けに開始されたライブ・オンライン・クラスのスケジュールをお伝えするもので、全 CLS ユーザーに対し隔週でメール配信されます。一定のライブ・オンライン・コンテンツは、お客様のサブスクリプションに含まれている場合があります（購入されたサブスクリプションにより異なります）。

スキルポイント通知 -- 各 CLS ユーザー宛てのパーソナライズされた月次の電子メールであって、これまでの当該ユーザーの達成済みスキルおよび獲得済みポイントを示したもの。

システム通知 -- ダウンタイムおよび/またはシステム停止を自発的に連絡するもの。

クラウド・ラーニング・サブスクリプションは、一連のウェブ・ベース学習教材（クラウド・ユーザー向けおよび/またはエンドユーザー向けのクラウド導入に焦点を当てた動画コンテンツおよびサービスも含まれます）と定義されるものであり、その購入方式に制限はありません。コンテンツは、さまざまな個人により提供されます。これには、オラクルのアーキテクト、サポート・エンジニア、コンサルタントおよびインストラクター、ならびに外部のインストラクターも含まれます。Unlimited Cloud ラーニング・サブスクリプションは、<http://education.oracle.com/cloud> で提供されています。Unlimited Cloud ラーニング・サブスクリプションは、1 年間のサービス期間にわたり、Hosted Named User 方式で提供されます。閲覧権限のない個人は、いかなる場合も Unlimited Cloud ラーニング・サブスクリプション・コンテンツを閲覧できません。お客様は、Unlimited Cloud ラーニング・サブスクリプション・サービスの注文のための最低限のシステム要件を満たす責任を負います。Unlimited Cloud ラーニング・サブスクリプションの注文は、取消不能かつ返金不可です。対象サービスの一環としてオラクル・プログラムがダウンロードできるようになっている場合、かかるプログラムの使用は、本契約の条件の対象となります。

イベント・ラーニング・サブスクリプション（ELS）は、一連のウェブ・ベース学習教材（ユーザー向けのオラクル製品の導入および使用に焦点を当てた動画コンテンツおよびサービスも含まれます）と定義されるものであり、オラクルの正規デジタル販売パートナーのみが購入できます。コンテンツは、さまざまな個人により提供されます。これには、オラクルのアーキテクト、サポート・エンジニア、コンサルタントおよびインストラクター、ならびに外部のインストラクターも含まれます。ELS は、education.oracle.com にて提供されます。ELS は、90 日間のサービス期間にわたり、Hosted Named User 方式で提供されます。閲覧権限のない個人は、いかなる場合も ELS を閲覧できません。お客様は、ELS サービスの注文のための最低限のシステム要件を満たす責任を負います。ELS の注文は、取消不能かつ返金不可です。対象サービスの一環としてオラクル・プログラムがダウンロードできるようになっている場合、かかるプログラムの使用は、本契約の条件の対象となります。コンテンツは、さまざまな個人により提供されます。これには、オラクルのアーキテクト、サポート・エンジニア、コンサルタントおよびインストラクター、ならびに外部のインストラクターも含まれます。

Student Learning Subscription（SLS）とは、一連のウェブ・ベース学習教材（オラクルの Workforce Development Program（WDP）コミュニティに焦点を当てた動画コンテンツおよびサービスも含まれます）をいいます。これには、Training on Demand（TOD）タイトルによるコンテンツも含まれます。コンテンツは、さまざまな個人により提供されます。これには、オラクルのアーキテクト、サポート・エンジニア、コンサルタントおよびインストラクター、ならびに外部のインストラクターも含まれます。Student Learning Subscription は、<http://education.oracle.com/wdp> で提供されます。Student Learning Subscription は、WDP 受講生への頒布のための有効な契約を有する WDP パートナーのみが販売先となることができます。Student Learning Subscription は、6 か月間のサービス期間にわたり Hosted Named User 方式で提供されます。そのため、権限のない個人は、いかなる時点で、Student Learning Subscription のコンテンツを閲覧することはできません。お客様は、Student Learning Subscription サービスの注文のための最低限のシステム要件を満たす責任を負います。Student Learning Subscription の注文は、取消不能かつ返金不可です。対象サービスの一環としてオラクル・プログラムがダウンロードできるようになっている場合、かかるプログラムの使用は、本契約の条件の対象となります。

Exam Learning Subscription（EXLS）：ウェブ・ベースの学習教材一式をいいます。EXLS には、オラクル認定試験の受験登録の対象としてユーザーにより選択できるオラクル認定試験名のリストが含まれています。

追加のラーニング・サブスクリプション注文条件

以下の条件は、Oracle University ラーニング・サブスクリプションの注文のいずれにも適用されます。

EDU データ・センター地域

お客様の注文に別段の定めがある場合を除き、お客様の対象サービスのデータ・センター地域は、北米です。

対象サービスの停止

オラクルは、次のいずれかに該当すると判断した場合には、対象サービスについてのお客様またはお客様のユーザーによるアクセスまたは使用を停止できるものとします。(a) 対象サービスまたはそのコンテンツ、データもしくはアプリケーションの機能、セキュリティ、完全性または可用性に対する重大な脅威が存すること、(b) お客様またはお客様のユーザーが違法行為を犯すために対象サービスのアクセスまたは使用を行っていること、または (c) OU Hosting Access Policy について違反が存すること。合理的に実行可能でかつ法律上許容されている場合、オラクルは、当該停止を事前にお客様に通知するものとします。オラクルは、当該疑いの原因であった問題が解消済みであると自らが判断した後速やかに、対象サービスの再開に向けて合理的努力を払うものとします。本項に基づくいかなる停止も、本契約に基づくお客様の支払義務を免除するものではありません。

サービス期間

対象サービスのサービス期間の開始日は、お客様の注文に記載の日とします。日付の記載がない場合、各対象サービスの「サービス開始日」は、お客様における対象サービスの有効化が可能となるアクセス権の発行をお客様が受けた日となります。

サービス仕様書

ラーニング・サブスクリプションは、サービス期間中にお客様による使用に供されるものであって、お客様の注文、本契約および該当の Service Descriptions (掲載場所: <http://www.oracle.com/contracts>) の適用を受けます。

いずれのラーニング・サブスクリプションも、以下の「合理的な使用」規定および「セキュリティ」規定の対象となります。

合理的な使用:

演習環境にアクセスできるのは、連続する 6 日間 (月曜日から土曜日まで) です。いずれの時点においても、単一の指名ユーザーがアクセスできる演習環境は、1 つのみとします。オラクルは、お客様の同時アクセスが合理的な限度を超えてサービス提供を妨げる場合に、お客様によるアクセスを制限できる権利を留保します。お客様は、その Oracle University 営業担当者に連絡を取ることで、お客様のサブスクリプションにアクセスすることができます。

お客様は、オラクルによるサブスクリプションの提供能力が、以下の義務のすべてをお客様が履行することを前提条件とするものである旨を、了解します。

必要に応じて、Voice-over-IP (VOIP) を使用できるようにすること。

対象サービスをサポートするため、適切に構成されたハードウェアおよびオペレーティング・システムのプラットフォームを維持すること。

対象サービスの開始までに、必要となる一切のオラクル・プログラムについて、別個の契約に基づきライセンスを取得すること。

対象サービスの有効期間にわたり、別個の契約に基づいてオラクル・プログラムの年間テクニカル・サポートを継続して受けること。

場合に応じて、サブスクリプションの有効化の際に、すべての指名ユーザーを特定すること。

セキュリティ:

サブスクリプションは、お客様により雇用されている特定の指名ユーザーおよび従業員のみを対象としています。それ以外の者が当該コンテンツを視聴することはできません。

サブスクリプション・サービスは、当該サービスの有効化を行った国から視聴しなければなりません。

サブスクリプション・コンテンツを許可なく録画、コピーまたは送信することを固く禁じます。

オラクルは、その裁量により、一定の CLS 教材を適宜アップデート、削除または修正する場合があります。

ORACLE CERTIFICATION PROGRAM (OCP) を対象とする追加条件:

Oracle Certification 練習問題集:

オラクルは、関連する試験に対する受験者の準備を支援するため、限られた数の練習問題集を用意しています。練習問題集の購入の後、お客様は、電子メールにてアクティベーション・キー・コードを受領することになります。かかる電子メールには、お客様のアカウントの設定およびアクティベーション・キー・コードの使用に関する説明、ならびにサポート情報が記載されています。購入により、受験者には、提供対象の練習問題集の 1 つへの指名ユーザー方式での 30 日間または 6 か月間 (購入されたアクセス期間によります) のアクセス権が付与されます。当該指名ユーザー・ライセンスを移転することはできません。かかる練習問題集は、試験準備のみを目的とするものであって、これにより認定を得られるものではありません。

受験時には、Oracle Certification Candidate Agreement (掲載場所: www.oracle.com/contracts) について、お客様による同意が必要となります。

Oracle Exam Attempt:

試験については、MyLearn アカウントを通じて Oracle Exam Learning Subscription の購入との紐付けおよびこれによる受験申込みが可能です。Oracle Exam Attempt は、受験登録の際に適用されます。お客様による受験の度に、お客様のアカウントから Exam Attempt が差し引かれます。Oracle Exam Attempt の有効性は、サブスクリプションとして取り扱われることになるため、その使用（登録、キャンセルおよび日程変更など）のいずれも、Exam Attempt サブスクリプション期日内である必要があります。

Exam Subscription を販売することができるのは、オラクルおよびその正規再販業者です。オラクルは、オラクルまたはその正規再販業者以外の個人その他の法主体から取得されたサブスクリプションの真正性について、保証しません。偽造されたサブスクリプションおよび/または不正な出所からの認定サブスクリプションを入手および使用した場合には、オラクルの裁量による制裁の対象となることがあります。これには、将来における一切の受験資格の永久剥脱、ならびに過去における一切の試験結果および認定資格の無効化も含まれます。オラクルは、偽造されたサブスクリプションおよび不正な出所から入手されたサブスクリプションのいずれについても、受験者に対する補償を行いません。

Oracle Certified Master (OCM) 試験：

OCM 試験は、受験資格のある経験豊富な受験者のみを対象とする厳格な試験です。受験者は、OCM レベル試験を完了させる前に、資格認定ウェブサイトに掲載されている受験資格および要件を十分に確認する旨に、同意します。

いずれのスキルセット/モジュールについても、割り当てられたタスクを正常に完了させるには受験者によるベスト・プラクティスの履践が必要となるよう、時間制限が設けられています。各スキルセット/モジュールには、受験者が達成すべき必須のエンド・ステート（水準）が明示されています。

Oracle Hands-On Performance Exam：

試験は、ハンズオンの課題と多項選択式の問題とを組み合わせたものであり、現実の製品環境における受験者のスキルをテストするものです。

Remote Proctoring (遠隔監督) 環境：

受験者の自宅もしくはオフィスまたは所定の条件を満たす他のセキュアな場所において試験を受けることができます。

いずれのスキルセット/モジュールについても、割り当てられたタスクを正常に完了させるには受験者によるベスト・プラクティスの履践が必要となるよう、時間制限が設けられています。各スキルセット/モジュールには、受験者が達成すべき必須のエンド・ステート（水準）が明示されています。

受験者は、OCM 試験中に私物のドキュメントまたはメモのいずれも使用してはならず、OCM 試験中に他人と協力または会話をしてもなりません。携帯電話、ポケットベル、PDA、ならびにこれらに類する電子機器、紙、ノート、テキストブックおよび印刷資料は、OCM クラスルーム、または遠隔監督環境に用いられる場所のいずれにおいても、使用できません。受験者は、オラクル認定資格受験者全員に適用されるものと同一のガイドラインに同意する必要があります。かかるガイドラインは、Oracle Certification Program Candidate Agreement に記載されています。OCM 試験内容を漏えいした場合には、オラクルの不正行為ポリシーの違反となり、個人の OCP および OCM 認定資格が取り消されることがあります。

Oracle Testing Center：

試験は、特定の物理的な場所における専用の Oracle Testing Center 試験で実施されることにより、公正性およびセキュリティを確保するための管理運営がなされることがあります。オラクルの試験監督は、スキルセットを提示するとともに所定のスキルセット時間枠を遵守することにより、試験実施を円滑化します。

再受験ポリシー：

受験者は、不合格となった試験の再受験の実施日を、不合格となった試験の実施日から 3 日の範囲で、指定することができます。

受験者は、いつでも、監督なしのオンライン試験を再受験することができます。

受験者は、いかなる時点においても、合格済みの試験を再受験することはできません。

受験者は、不合格となった試験を、12 か月間に 4 回に限り、再受験することができます。受験の申込みごとに、Certification Exam Learning Subscription として購入された Exam Attempt が必要となります。特別プロモーションの一環としての試験は、当該プロモーションの条件により規律されます。

再受験ポリシーは、Oracle Certification Program の試験コンテンツの健全性を保護するために定められたものであって、不合格となった試験についての追加の準備期間を受験者に認めるものです。再受験ポリシーに反する行為は、その態様の如何（3 日間の待機期間内に新たな Oracle Testing ID にて受験登録および受験をすることも含みますがこれらに限定されません）にかかわらず、ポリシー違反となり、Exam Retake Policy の違反とみなされます。

受験者が再受験ポリシーを迂回するために新たな ID を作成した場合には、その再受験の対象となった試験の結果は、無効となります。オラクルまたはそのパートナーのいずれによるいかなる払戻しまたはクレジット付与も行われません。このポリシーへの違反は、お客様による受験時にお客様により同意された [Oracle Certification Candidate Agreement](#) への直接の違反となり、追加的な措置の対象となることがあります。その例としては、お客様の有する認定資格の取消し、Oracle Certification Program の利用停止、または将来におけるオラクル試験の受験禁止も挙げられます（ただしこれらに限定されるものではありません）。

再認定ポリシー：

Oracle Cloud 認定資格の有効期間は、当該認定資格の獲得日から 18 か月間です。

一定の Database 認定資格については、オラクルにおける有効状態を維持するための定期的な再認定が必要になります。

試験採点ポリシー：

オラクルは、そのオラクル認定試験の新バージョンを定期的に公開しています。各試験バージョンの合格スコアは、バージョン間にわたる一貫した採点基準を維持すべく個別に設定されています。

Oracle Certification Program 不正行為ポリシー：

オラクルは、不正行為に関与した受験者のいずれに対しても、措置を講じる権利を留保します。かかる行為の例としては、チケット、MyLearn における Exam Attempt またはプロモーション・コードの不正利用、試験用の割引およびチケットの転売、試験におけるカンニング行為、スコア・レポートの改ざん、修了証の改ざん、再受験ポリシーの違反、その他オラクルが不正行為とみなす行為も挙げられますが、これらに限定されません。

オラクルは、オラクル認定試験に関係する資料（すなわち「ブレイン・ダンプ」）への寄与またはその利用もしくは共有のいずれも、この不正行為ポリシーへの違反とみなします。受験者は、オラクル教材（掲載場所：<http://myLearn.oracle.com>）にアクセスしたうえで、購入予定の教材が正規の試験準備教材であるか否かを確認することにより、試験ダンプ関連のウェブサイトその他の企てを回避することができます。受験者は、試験準備のために自らが購入または使用する教材のいずれもこの不正行為ポリシーに違反するものではない旨を確認する責任を負います。

オラクルは、不正行為があったとの判断をその単独の裁量により下した場合に、しかるべき措置を講じる権利を、留保します。これには、受験者の認定取消し、Oracle Certification Program からの受験者の一時的追放、無期限追放または永久追放、受験者の雇用主への通知、および法執行機関への通報も含まれますが、これらに限定されません。不正行為に関与したと判断された受験者は、オラクルまたはその正規ベンダーに支払済みの一切の料金を没収されるとともに、提供されたサービスについて追加料金の支払いを求められることもあります。

不正行為を報告するには、詳細を記載した電子メールにて ocpcompliance_ww@oracle.com までご連絡ください。